

## 平成 2 1 年度防除事業の実施状況について

### 1. 調 査

#### (1) 調査捕獲(小型檻)

群れのサルに発信機を装着するため、小型檻等により捕獲を行う。

特に発信機が装着されていない生息域東側の不明集団については、住民を対象としたアンケート調査により目撃情報を収集するなどし、適地に小型檻を設置して捕獲を行う。

#### (2) 群追跡調査

発信機装着個体の追跡を、月 2 回(年 2 4 回)、受信機、八木アンテナ、車載アンテナを用いて行い、各集団の位置、行動範囲、遊動の習性、採餌状況等を把握、調査する。

#### (3) 個体計測

捕獲個体の年齢・体重・体長等の計測及び成獣メスの妊娠の有無を調査する。

#### (4) 行動調査

大型檻にビデオカメラを設置して、檻の中のサルの行動について調査を行う。

### 2. 捕 獲 (大型檻)

#### (1) 捕獲 (餌付け)

既存の大型檻 5 基で捕獲を行う。

○平成 2 1 年度の捕獲状況(1 1 月末現在)

- ・ 6 月 1 4 4 頭 (1 4 2 頭殺処分、2 頭テレメーター装着)
- ・ 8 月 1 0 頭 (1 0 頭殺処分)
- ・ 10 月 2 頭 (2 頭殺処分)
- ・ 11 月 1 頭 (1 頭殺処分)

---

計 1 5 7 頭 (1 5 5 頭殺処分、2 頭テレメーター装着)

#### (2) 捕獲後の処理

捕獲個体については、防除事業の基礎資料とするため冷凍保存をし、千葉県アカゲザルワーキンググループの協力により、解剖分析を行う。(予定)

### 3. 説明会の開催等

- (1) アカゲザル等防除連絡会 平成 2 1 年 6 月 8 日 (月) 開催済み
- (2) アカゲザル等防除 (地元) 説明会 平成 2 1 年 9 月 9 日 (水) 開催済み
- (3) 「アカゲザル防除通信」の発行 年 3 回程度発行予定  
2 1 0 3 号 (平成 2 1 年 7 月 1 3 日発行済み)

(参考)

【アカゲザル捕獲数】(平成 1 3 年度～ 2 1 年度)

平成 2 1 年 1 1 月末現在

区分	年度	処分数	発信機 装着数	実捕獲数	再捕獲数	計	備考
(有害捕獲 県・市町村)	～H 1 3	1		1		1	
	H 1 4	1	7	8		8	
	H 1 5	7	2	9		9	
	H 1 6	1 6	0	1 6		1 6	
	H 1 7	2		2		2	
	(有害計)	2 7	9	3 6		3 6	
特別外来 対策緊急 事業	H 1 7	2	1	3		3	
	H 1 8	1 1	1 3	2 4	3	2 7	
	H 1 9	1 1 2	1 6	1 2 8	4 5	1 7 3	
	H 2 0	2 3 5	1 2	2 4 7	3 8	2 8 5	
	H 2 1	1 5 5	2	1 5 7	1 3	1 6 8	
	(事業計)	5 1 5	4 4	5 5 9	9 9	6 5 8	
計	5 4 2	5 3	5 9 5	9 9	6 9 4		

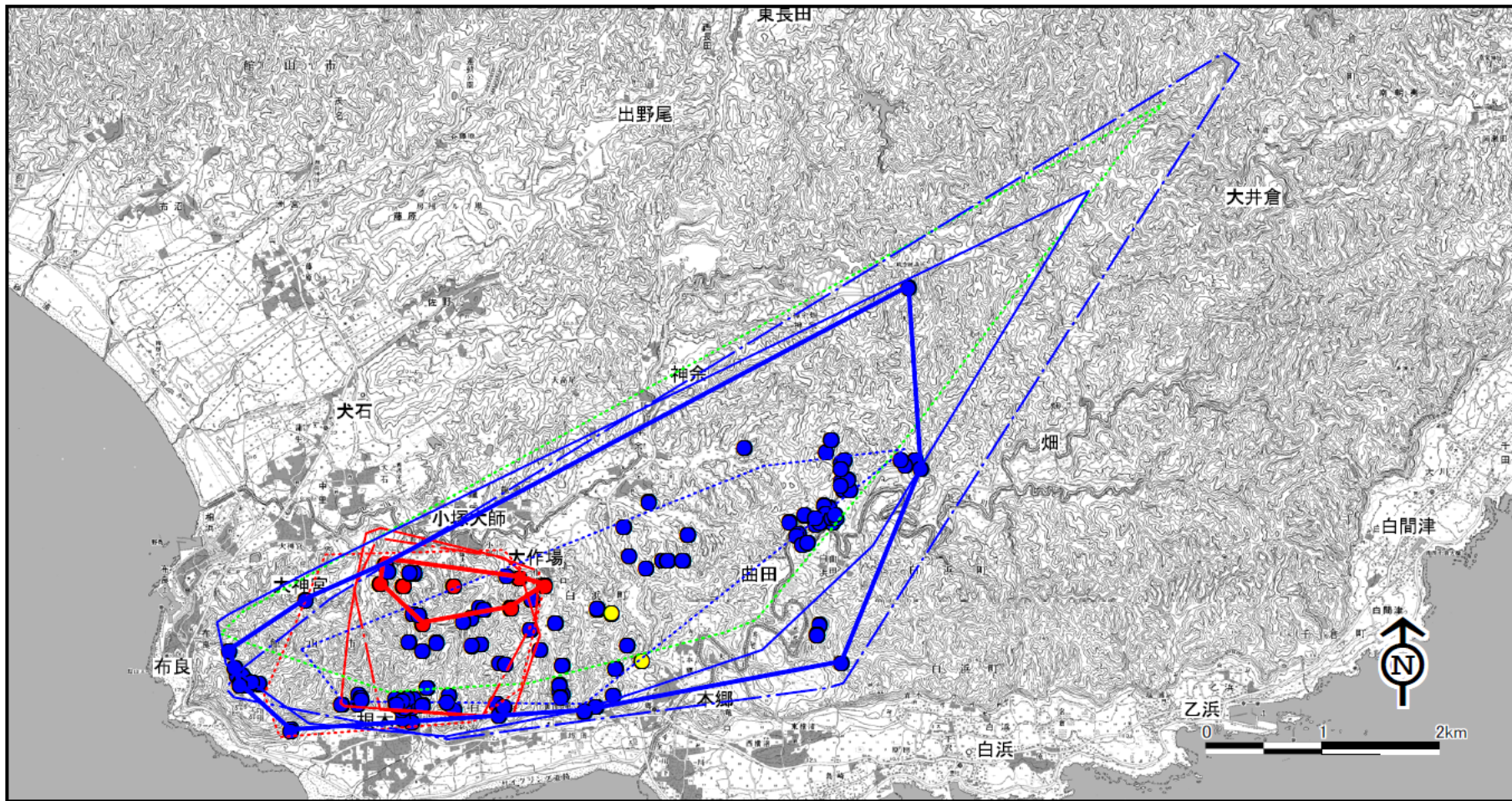


図1 「ミヤコ群」、「オタキ集団、タキミ集団、スズシロ集団、クワ集団を合わせたオタキ群」の確認地点と行動域

(2009年4月～2009年12月)

凡例：ラジオ・テレメトリー法および目視による集団別の確認地点

- |        |        |           |           |              |
|--------|--------|-----------|-----------|--------------|
| ● ミヤコ群 | ● オタキ群 | ● 不明集団    | ○ 08年度行動域 | ○ 06年度行動域    |
|        |        | ○ 09年度行動域 | ○ 07年度行動域 | ○ 05年度白浜群行動域 |

\*すべて100%最外郭法